

平成20年1月1日

城北コミュニティだより 第50号



明倫の里 城北

ともしび

発行・城北コミュニティ 丸亀市御供所町一丁目5番20号
城北コミュニティセンター「明倫」☎25-2141

城北地区人口

世帯数 2,992 (-5)

人口 6,828人(-17)

男 3,133人(-11)

女 3,695人(-6)

(12月1日現在)

(カッコ内は11月1日比)



この街が好きです。

50人—オメデトウの笑顔

第50号記念特集

家族ぐるみで競技に参加

第11回ほくほくふれあいまつり

第十一回「ほくほくふれあいまつり」は十月七日、秋空のもと多くの人々の歓声に迎えられた城北小学校マーチングバンドと平山保育所の和太鼓演奏で幕をあげました。

運動場では飴食いの白い顔にくすくす笑い。むかで競走、下駄飛ばしに夢中の子ども達、大人も子供も気持ちよい汗を流しました。

おなじみの「やきそば」「しめじご飯」「てんぷら」には行列ができ「かき氷」は大繁



元気いっぱい竹だいこ

盛。体を動かし、見て、食べて楽しみました。

体育館では血流測定コーナーは満席。よい子の広場、



歓声と無口の入り交うヨーヨーつり



おっとっと 慎重に慎重に

子ども達の書や絵画の力作展は家族でにぎわい。防災コーナーは巾広い年齢層が集りアンケートに協力いただきました。

お抹茶席も館内に移り語らいと休息の場になりました。

お楽しみの夢くじは最後に飾るにふさわしい盛り上がりで幕を閉じました。

皆様の温かいご支援に心より感謝いたします。

もしもの時について聞きました

ほくほくまつりの開場で、大災害時に備えて住民の防災への意識や実態についてアンケート調査を環境部会が実施しました。

市の協力も得て、非常食の試食やビデオの視聴等を通して二六八人から回答をいただきました。

◇水害については警報がなくても避難するが五〇%弱、



どきどきはらはら結果待ち

高血圧と脳血管の疾患についての講話

十月十一日、岸川博信先生を講師に迎え「脳血管の疾患について」健康教室を開きました。

脳出血やクモ膜下出血、脳血栓などわかりやすく丁寧に説明していただきました。参加者五十三名、大半が六十五歳以上の女性で、自分の気になる症状や脳ドックのことについての質問など積極的に発言がありました。

脳の病気には血圧が関係しているの、常に高血圧にならないように注意すること。特に食事や運動の大切さがわかりました。(保健部会)

指示や警報を待つての意見も多くの情報の伝え方、弱者への配慮などが話題になりました。

◇ぐらっときたら……。家屋や家具の転倒、落下防止についての意識は低いが、夜間睡眠中の安全については五〇%が気をつけていました。火の始末は揺れが収まってから「まずはわが身の安全を」

◇避難場所や家族間の連絡方

法について五〇%強が何もしていないとの回答がありました。家族で防災会議を開いて話し合いを始めましょう。

◇災害時に対しての準備については、多少の準備をしているが五〇%弱。万が一に備え、できる事から準備しましょう。今後は課題になったこと、どのように対策に生かしていくか、住民の意識の結束を図り自主防災組織を強化していくことが重要です。(環境部会)

金婚おめでとう つぎはつぎ

第三回丸亀市社会福祉大会が十月十二日、市民会館で開催され、金婚式を迎えられた八十三組のご夫婦に、新井市長から賀状が贈られました。城北地区では四組の皆さんです。おめでとうございました。

(敬称略)

秋山徳隣・マツエ (城東町)
花新發次郎・葉子 (米屋町)
堀 玄雄・治子 (瓦 町)
山田 登・スミ子 (風袋町)

癒しの広場完成

平成十二年に城北小学校南側緑道公園に金子正則元知事の業績をたたえる顕彰碑が建立されました。

今回さらに公園を延長し、その場所に五基の石のモニュメントが設置されました。

九月二十九日除幕式が行なわれ、子ども達の遊びの場として、住民の憩いの場として、多くの人にいやしを提供することでしょう。



出会いの広場

大切に守っていききたいものです。

舞台に「翔ける」郷土の二人

声楽家・藤谷佳奈枝さん

土居町出身の藤谷佳奈枝さんが第七十六回日本音楽コンクール(声楽部門)で二位、あわせて岩谷賞の栄に輝きました。

藤谷さんは東京芸術大学院二年で小学生の時、音楽映画を見て「歌うことで人の心



藤谷佳奈枝さん

顔師・小山拓賜さん

を動かすことができるのはわくわくする」と想ったのがこの世界を志すきっかけだったそうです。

昨秋、丸亀市立資料館で故小山拓賜「美の世界展」が催されました。

風袋町小山酒店に生まれ、幼い頃から美しいものに強い関心を持ち修業の後、舞踊界の「顔師」として活躍していた時の遺品の数多くが展示され多くの人が観賞しました。



舞いの世界を想う

役者の経験が多い顔師の中でその経歴を持たない彼は、新しい手法をみ出し世の人々に認められることになりました。舞台では遠くにしか見ることのない衣裳や飾りもの等、身近に見ることができました。

新民生児童委員・主任児童委員紹介

平成19年12月1日付けで民生児童委員・主任児童委員が改選されました。城北地区の委員と担当地区は下記の通りです。

	氏名	担当地区	電話番号
新任	佐々原美津子	北平山町一丁目	22-2333
再任	小山生子	土居町一丁目	22-1841
〃	中田節代	土居町二丁目	22-3940
〃	詫間健太郎	土居町三丁目	22-0655
〃	佐野ルイ子	御供所町一丁目	22-7297
〃	丸岡純子	御供所町二丁目	22-8574
〃	鈴木勝三	北平山町二丁目	58-3881
〃	大松原繁子	瓦 町	22-3635
〃	三香野満里	風袋町(南)	22-3987
〃	小高川宏子	風袋町(北)	22-5526
〃	高丸畑玲	霞 町	23-0817
〃	好山永崎	米・松・魚・宗町	22-8061
〃	中山野	富士見町	23-7326
〃		城東町一・三丁目	22-7274
〃		城東町二丁目・大手町一丁目	23-5431
〃		主任児童委員	22-3714
〃		主任児童委員	25-1244

三月二日に 明倫まつり

一般作品展も

第八回城北明倫まつりが三月二日(日)午前九時半から城北コミュニティセンターで開催されます。

同センターに所属するクラブが一年間の活動成果を披露するもので、舞台発表や各種展示が行われます。舞台では幼児の器楽演奏もあります。

また、地区住民の作品(絵画、書道、陶芸、手芸など)

を展示して会を盛り上げます。抽選会、バザーも予定されています。

第六回「いきいき講座」 ご案内

一月二十六日(土)に「できとふしぎ」をテーマに元多工の校長近藤顕一さんを講師に迎え「講話と実験」を中心に第六回地域いきいき講座を開催します。

多くの方々の聴講を歓迎し、詳細は自治会で回覧します。(いきいき講座実行委員会)

1月		備考
1日(火)	「ともしび」50号発行(広報部)	
7日(月)~25日(金)	平成20年度新入園児願書受付(城北幼)	
12日(土)~18日(金)	新春年賀版画・絵手紙展(城北幼)	美術館ミモカ
18日(金)	保育参加、家庭教育学級(土居保)	
18日(金)	すくすくクラブ(保健部)	城北コミュニティセンター
23日(水)	保育参観・ほのほの会(平山保)	
25日(金)	健康相談(保健部)	御供所町
26日(土)	地域いきいき講座	城北コミュニティセンター
27日(日)	日曜参観・マラソン大会(城北幼)	
27日(日)	健康教室・軽運動(保健部)	城北コミュニティセンター
30日(水)	新入園児健康診断(城北幼)	
31日(木)	なかよしのつどい(城北小)	
	在宅寝たきり老人調査(福祉部)	60歳以上
	誕生日花鉢プレゼント1・2・3月(福祉部)	70歳以上独居者
2月		備考
1日(金)	東中職場体験(土居保)	
3日(日)	香川・丸亀ハーフマラソン(体育部)	
15日(金)	すくすくクラブ(保健部)	城北コミュニティセンター
17日(日)	バードウォッチング(環境部)	土器川河口
中旬	健康相談(保健部)	土居町3丁目
	青ノ山登山・青ノ山保と交流(平山保)	
	バランス料理教室(保健部)	城北コミュニティセンター
	在宅寝たきり老人見舞(福祉部)	60歳以上
	独居老人実態調査(福祉部)	65歳~69歳 70歳以上
3月		備考
2日(日)	第8回城北明倫まつり	城北コミュニティセンター
7日(金)	健康教室・軽運動(保健部)	城北コミュニティセンター
14日(金)	卒業証書授与式(東中)	
18日(火)	卒業証書授与式(城北小)	
19日(水)	修了式(城北幼)	
21日(金)	すくすくクラブ(保健部)	城北コミュニティセンター
24日(月)	修了式、離任式(東中、城北小)	
24日(月)	終業式(城北幼)	
25日(火)	保育修了式(平山、土居保)	
	ひとり親小、中入学祝い(福祉部)	
	独居老人友愛訪問(福祉部)	70歳以上
	福祉ママ、民生児童委員合同研修会(福祉部)	
4月上旬	家族ハイキング(体育部)	
*行事は変更になることがあります。		

行事カレンダー(1~3月)



絵 長谷寺てふ

5カ年計画完了

水源の森を守ろうと、五カ年の歳月をかけて満濃池東側の町有林で取り組んできた森づくりが十一月十八日完成しました。

曇天の中、城北コミュニティ会員や満濃南小学校、城北小学校の児童百余名が参加、クワを手に斜面を登り、弘法大師ゆかりの「涅槃(ねはん)桜」や「ヤマモモ」の苗木二百五十本を植えました。

目標の「まんのう千本桜」

「ふれあいの森」植樹



前と川柳「自然を大切に」のメッセージを書いたクイを立て、丈夫に育つように祈っていました。一年目に植えた桜の木は高さ二メートル以上になり、幹も太くこれを見

根っ子がからんでいるヨ



て子ども達から「何年位したら花見ができるかな」と期待の声が聞かれました。これからも見守り続け、環境保護や家族触れ合いの大切さを考えるきっかけになればと思います。(環境部会)

が完成。参加者は自分の名

川柳 めいりん

ひとりよがり

五十号節目がいいねおめでどう百号に掲載記事わたし

見てみたい

明美

五十センチ大きく育ちますようにダイエットせずにすんなり五十キロ

桂子

金婚のいい旅でした子のبران五十年絆繋いだ手弁当

紫蝶

明倫の里に五十の笑顔咲く似ているな五十の中にいる私

あとがき

広報「ともしび」が発刊されて五十号の節目を迎えました。

広報部の皆さんが伝統を守り、一致協力して続けて下さったおかげです。

「五十人の笑顔」にご協力いただきました皆様ありがとうございました。

今年「子の年」、暦のうえでも「振り出し」です。

よい年でありますように祈っています。

(城北コミュニティ「明倫の里 城北」会長・細谷達則)